

大会の参加に当たって

- (1) 各所在地の自治体や学校から、移動制限等の要請が出ていないか、最終確認を行うこと。
- (2) 来場する選手、監督、コーチ、チームスタッフは日本水泳連盟の健康チェックを持参し、および72時間以内の検査で陰性を確認しなければならない。
- (3) 「健康チェック表」を入館者全員が持参しているか確認すること。
提出できない場合は入館できない。必ず責任者が、選手ならびに来場者の健康状態を確認し、確認欄に押印またはサインをすること。宿泊を伴う場合は、当日の検温ができるように各自の体温計を持参しておくこと。
- (4) 厚生労働省から提供を受けている、新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）を活用できるよう準備する。COCOAを入れている場合は、電源をONにした上でBluetoothを有効にすること。
- (5) マスクを着用していない者は入館を認めない。館内では、泳ぐとき以外はマスクを着用すること。招集所内では、マスクをはずしてもよいが会話を控えること。招集所でははずしたマスクは、服のポケットか袋に入れること。
- (6) コーチは、練習時の大きな声での指示を控えること。試合・練習後のマスクをしていない選手との会話では、マスクに加えフェイスシールド、またはアイガード・ゴーグルを着用し、眼からの飛沫感染も防ぐこと。
- (7) 入館から退館時までの全ての場面で、人との距離（2m以上）をとって行動すること。
- (8) 試合終了後、更衣室で水気を取り、マスクを着用し、室内履きを履いてから移動すること。
- (9) 唾や痰をプールサイドに吐かないこと。
- (10) 食事は、人との距離を2m以上保ち単独で取ること。
- (11) 会場までの交通機関内で、マスクの着用、人との距離、座席間の距離、車内換気、会話などに留意すること。
- (12) 以下のものについては、持ち込み禁止とする。
 - ・ チーム共有のドリンクサーバー
 - ・ アイシングバス、トレーニングバイク等
 - ・ メガホン、横断幕、のぼり
 - ・ 共有で使用するストレッチマット（個人専用は持ち込み可）
 - ・ チーム共有のチューブ、バランスボール等の運動用具（個人専用は持ち込み可）

第45回 JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会水球競技 諸注意

<競技方法>

1. 試合形式・競技時間は下記のとおりとする。
A・C区分 予選リーグ4分2ピリオド 決勝トーナメント4分4ピリオド
B・E区分 予選ブロック5分4ピリオド 決勝トーナメント5分4ピリオド
※棄権チームが出た場合も、対戦を遡っての繰り上げなどは行わない。
2. 全区分、2回のタイムアウトを認める。
3. No13の選手はフィールドと兼務することを認め、No1のGKとフィールドプレーヤーのピリオド間、タイムアウト時の交代を認める。
4. 上記の他は、(公財)日本水泳連盟水球競技規則及び一般規則により行う。
5. 予選ブロックについて、同点の場合、5名選出の上、3名によるペナルティシュートアウトを行う。3名で決しない場合、Vゴール方式で行う。決勝トーナメントでは正式ルールで行う。

<グラウンドルール>

1. 帽子はそれぞれのチームで準備すること。原則として、組合せ表の左側のチームが白、右側のチームが青の帽子をかぶるものとする。スタートサイドは白チームが本部席から見て左側とする。ただしルールに添って、チームカラーなどの帽子を着用する場合は、試合開始の30分前までに、対戦するチームが白の帽子を着用することの了承を得た上、本部席に届け出る。
2. 招集は、各日第1試合は競技開始10分前、それ以降は前の試合の最終ピリオド開始時に行う。ただしフィールド交換後の試合は前の試合終了後、招集を行う。エントリー表通りの番号の帽子を持って、指定された場所へ集合すること。
※招集時は、マスクを着用すること。待機場所あるいは館内にいるときは、マスク着用をお願いいたします。
3. ベンチでは、試合に出場する選手をのぞき、監督・コーチなどはマスク・フェイスガードなどを着用する。選手に関しても、アップの前後や試合中などをのぞき、マスクを着用すること。なお、フェイスガードは、ベンチ入りする監督・コーチ分(1チーム最大3枚)を配布するが、忘れた場合などは追加で配布はせず、フェイスガードがない場合、ベンチには入れない。選手がマスクをしていない場面では、接する者はマスク・フェイスガードを着用すること。
4. ジュニアの大会であることを考慮し、不行跡、ブリタリティー等で永久退水になった場合は、帽子を取り、ベンチに待機させるものとする。
5. A・Bプール及びダイビングプールにおいては、離水をして退水エリアに行ってもよい事とする。
6. 試合終了後のゴールジャッジは行わなくてよい。
7. 棄権により試合がなくなった場合も、時間通りに次の試合を開始する。その場合、アップ可能なのは次の試合予定チームおよび、アップが割り当てられたチームのみとする。E区分の予選1位となったチームについて、

3 日目の試合終了後にアップ時間を割り当てる。

<コロナ感染症に関わる大会参加の注意事項>

- (1) 来場 72 時間以内(正当な理由がある場合は最長 1 週間以内)のウイルス検査(PCR、TMA、SmartAmp、抗原定量、抗原定性など)を行い、陰性を確認する(陰性証明書は不要、後日陽性となった場合に提示できるような記録は必要)。
- (2) 市販の抗原検査キットについて、原則として研究用ではなく医療用(体外診断用医薬品(薬事承認あり))のみを有効とする。
- (3) 濃厚接触者は、感染者と最終接触した日を0日として2日目および3日目に薬事承認された抗原定性検査キットを用いた検査を行い、2日目、3日目の結果が陰性であれば、3日目の陰性が確認できた時点から競技への参加を可能とする。なお、濃厚接触者の定義については国もしくは地方自治体の方針に従う。
- (4) 来場初日から遡って7日以内に所属チーム内で感染者が出た際に、出場予定の競技者が感染者もしくは濃厚接触者に該当しない場合は、(原則)来場する 72 時間以内の検査で陰性確認をすることで競技会出場を可能とする。
- (5) 大会期間中にチームから3名以上の陽性者が確認された場合は、チームの出場を禁止する方針であるが、その決定については競技実行委員会および COVID19 オフィサーとの合議によって決定する。
- (6) 大会期間中に体調不良となった場合に大会実行委員会としてウイルス検査は実施しない。やむを得ずチームで検査を実施して陽性となった場合の移動等に関しては、各チームで対応すること。
- (7) 大会終了後 10 日以内に陽性者が発生した場合は、遅滞なく大会実行委員会(大会本部:田沼 090-4390-8411)に報告すること。

<注意事項及び連絡事項>

- 1 入場はアップ時間に合わせて認める。アップができるのはA区分は指定アップ時間以降とし、2 試合目に関しては3 試合前とする。その他の区分に関しては、2 試合前が4 ピリオドの場合、2 ピリオドと4 ピリオドの試合の場合は2 試合前より、すべて2 ピリオドの試合の場合、3 試合前よりアップができる。プールサイドにおりるのはその直前とする。指定時間以外のプールサイドでのストレッチやミーティングは認めない。プールサイドに降りられるのは、監督とコーチ2 名とし、チームスタッフは認めない。
- 2 入退場は、2 階入退場口のみとし、ADカードを持たない方の入場はできません(監督・コーチ・選手等)。警備員がチェックします。
1 階ロビーは立ち入り禁止です。送迎などであっても、2 階入退場口以外では待機しないでください。
- 3 入場時に2 階受付にて、健康チェック表(毎日チーム毎にまとめて提出)を提出してください。なお、18 才未満競技者親権者同意書については各自でお持ちいただき、必要な時にご提示ください。
- 4 入場時に、靴裏の消毒、バッグの裏の消毒を行います。ご協力をお願いします。

- 5 サブプールの利用は禁止です。
- 6 更衣室の利用について、役員から指示がある場合は必ずしたがってください。
- 7 更衣室の混雑がないように役員がコントロールする場合がありますので、指示にしたがってください。使用後は役員が消毒しますので、更衣室は更衣のみに使用し、物は置かないようにご協力ください。
- 8 A Dカードは監督1名、コーチ7名まで発行します。A Dカードのない引率者の入場はできません。原則として、大会期間中、この人数の中で入場ができます。ただし、必要な理由がある場合に限り、A Dカードを持つ引率者の変更はできます。当日、入場口にてA Dカードを返却した上で、再発行を受けてください。再発行した方も写真などをご用意ください。（アリーナに入れるのはコーチ2名までです。）入場に関わる検査は必須です。
※区分ごとにA Dを発行していますが、入場管理がありますので他の区分のカードで入場することはできません。コーチ、チームスタッフが複数区分で入場する場合、必ず入場する区分のA Dを持つようにしてください。
- 9 弁当の受け渡し場所は、指定場所（2階受付横）で行います。弁当を指定業者で注文した場合に限り、昼食のために早めに入場すること、昼食をとってから退場することを認めます。
- 10 当日、試合が2試合あるチームは、待機場所(指定)もしくは観客席で待機してください。昼食も可能といたします。ただし自チームの試合が全部終了すれば、すみやかに退場してください。密を避けるために、ご協力の程よろしく願いいたします。
- 11 50Mプールの中央に、ネットが張ってあります。そのネットを持ったりすると、プールサイドに設置しているアルミトラスト組が倒れる可能性があります。アップ等の時にネット持ったりしないようにしてください。監督、コーチより選手に周知徹底して下さい。
- 12 試合開始時刻および招集時刻には遅れないようにしてください。
- 13 プールサイドおよび更衣室フロアは土足禁止ですので厳守してください。ただしプールサイドについては監督、コーチのみ室内履き(靴の裏が白色のものに限ります)を認めます。選手は裸足とします。
- 14 盗難事件が発生しています。貴重品、荷物は各チームで保管してください。万一盗難にあっても、主催者及び水泳場では責任を負いかねますのでご注意ください。
- 15 ゴミは持ち帰ってください。ご協力をお願いいたします。
- 16 プールサイドへの飲食物の持ち込みは禁止です。ただし試合中のインターバル時に水分を補給する場合のみ例外としますが、商標などの広告媒体となるラベルは取り除いて下さい。
- 17 ウォーミングアップは、下記の注意事項にしたがってください。
- 18 写真やV T Rの撮影について、許可証は発行いたしません。なお、本来の目的と違う形での映像使用は処罰の対象となります。この趣旨をご理解いただき、不審な撮影者等を発見した場合は大会運営側に通報していただけますようご協力お願い致します。また、一般の方の場内の電源コンセント使用はできません。チーム使用のV T Rバッテリーの充電などは出来ませんのでご注意ください。
- 19 Youtube でのライブ配信を行う予定です(25日・26日のみ)。ただし行えない場合もありますので、ご了承ください。26日にのみになる場合があります。
- 20 ケガ・病気等の場合、会場内の救護室で応急の処置は致しますが、最終的な診断はできかねますので、救急車の要請ということになります。事後の措置については当該チームで対処して下さい。

- 21 1階出入り口は一般利用客専用です。大会関係者(競技役員・監督・選手)は2階入り口を使用してください。1階ロビーも立入禁止です。

※サブプールは一般利用客専用です。水球関係者は使用しないでください。

- 22 ギャラリーにある水泳場の備品や設備(床置型ファンコイル、非常口扉の鍵カバー、時計、ゲート案内板、排煙口ハンドル等)に手を触れないでください。特に床置型ファンコイルの通風口が割れやすいので、荷物等は置かないでください。
- 23 駐車場の収容台数が少ないため、公共交通機関をご利用ください。マイクロバス等は駐車場所がありません。回送して頂くことになります。なお、周辺の路上での乗降やバスの待機は近隣住民の方のご迷惑となるためご遠慮ください。なお、周辺路上・公園等は駐車禁止です。絶対に路上駐車をしないでください。

<ゲーム中のアップについて>

全試合、試合中のボールを使用してのアップは禁止とします。

[22日～24日]

A区分：アップ割り当て時間+2 試合目については3 試合前から

その他の区分：前の試合が4 ピリオド、および4 ピリオドと2 ピリオドの場合、2 試合前から。

前の試合がすべて2 ピリオドの場合、3 試合前から。

場所：試合が行われるプール(コート)に限る。違うコートでのアップは認めない。

※E区分の予選1 位となったチームについて、3 日目の試合終了後にアップ時間を割り当てる。

※棄権などで試合がなくなった場合、その試合時間に試合があったチーム、およびその試合中にアップ割り当てされているチームはアップできる。

[25日]

時間：1 試合前から試合開始まで

場所：A・C 区分：メインプールのダイビング側ゴール裏およびダイビングプール(試合中は使用禁止)

B・E 区分：メインプールの電光掲示板側ゴール裏

※ダウンについては次の試合が始まるまでにできるだけ速やかに終了してください。

[26日]

時間：1 試合前から試合開始まで

場所：試合間・ピリオド間：ダイビングプールおよびメインプール

試合中：ダイビングプールのみ(メインプールは使用できません。)

<監督者会議>

- ・行いません。必要事項は、申し込み書に記載された責任者にメールで連絡いたします。
- ・入場時にADカードなどを受け取ってください。
- ・メンバー変更などは下記の通り、メールと書類にて行うこと。

<表彰について>

- ・表彰は試合終了後直ちに、放送および各チームへの授与として行います。また写真撮影がありますので、そのままお待ちください。

- ・ベスト13の発表および授与は、女子はE区分の決勝終了後、A・B区分はそれぞれの決勝終了後に行います。したがって最終日の3・4位決定戦出場チームはお残りいただき、決勝終了後、プールサイドに待機をお願いします。

<帯同審判について>

1. 帯同審判員の方は審判のできる服装をご準備ください。
2. 8月22日から25日の審判ミーティングの際に各チーム1名の帯同審判の出席確認を行いますのでご出席ください。（時間等は前日にお知らせ致します。）出席できない場合は下記連絡先までご連絡ください。26日は中立審判のみで行います。
3. 帯同審判員を出せない場合は競技運営費2万円を申し受けます。事前に帯同審判員を登録されていても、当日ご参加いただけない場合は競技運営費を申し受けます。
4. 帯同審判員を登録されていないチームで、まだ競技運営費を支払っていないチームは、大会当日お支払いをお願いします。

<メンバーの変更について>

- ・申込の登録選手が、病気やケガ等で参加できない場合は下記の手続きにて届け出てください。
- ① 「メンバー変更届出用紙」に必要事項を記載し、加盟団体の証明を受ける。（加盟団体長印を押印のこと）
 - ② 登録団体（参加クラブ・学校）は22日9時までに大会本部にメールで連絡の上、チームの入場時に大会本部または総務へ提出する。

※口頭申告では認められませんのでご注意ください。

<マイクロバス等の駐車について>

- ・マイクロバスの送迎については、必ず宿泊業者を通じて連絡してください。試合結果により、送迎が変更になる場合も必ず宿泊業者にご連絡ください。

以上、ご健闘をお祈りいたします。

* 問い合わせは下記まで（問い合わせはチーム代表者を通じてお願いいたします。）

競技運営担当者： 早川 千春 携帯電話 090-8649-0636

E-mail: chiharu.hayakawa@gmail.com（半角英数）

京都アクアリーナ 近隣病院

①京都市立病院

〒604-8845 京都市中京区壬生東高田町1-2 TEL 075-311-5311（代）

②桂病院

〒615-8256 京都市西京区山田平尾町17 TEL 075-391-5811（代）

③シミズ病院



JASF

公益財団法人 **日本水泳連盟**

Japan Swimming Federation